

高座清掃施設組合 平成27年度予算

◆◇◆ 一般会計の予算規模 ◇◇◆

総額 52億9,093万1千円(前年度比50.6%増)

平成27年度当初予算は、新ごみ処理施設整備が始まることに伴い建設費の予算額が前年度に対し大幅に伸びました。

前年度と比較しますと、歳入については、ごみ処理施設建設に係る建設費分担金の増額による分担金の増(対前年度比2.0%・5,191万4千円)、事業系一般廃棄物搬入量の増加を見込み衛生手数料の増(同13.9%・5,562万8千円)、ごみ処理施設建設工事及び組合周辺環境の整備に係る特定財源の増により国庫支出金(同13,249.9%・8億7,953万円)、県支出金(同454.5%・5,590万円)及び組合債の増(同288.7%・6億3,400万円)となっています。また、前々年度決算実績等による繰越金の増(同40.0%・1億円)となりました。

歳出については、総務費において、ごみ処理施設の整備に係る施設更新計画業務のうち事業者選定等支援業務、土壌汚染状況等調査業務の完了及び前年度に計上した地域振興事業費補助金の減(同△13.5%・△5,879万5千円)、衛生費において、ごみ処理施設の整備に伴いごみ処理施設建設費を新たに設置したことによる増(同71.7%・18億5,216万4千円)、土木費において、周辺環境整備予定地の用地購入に伴う補償費の減(同△5.2%・△995万8千円)となっています。

以上の結果、平成27年度一般会計歳入歳出予算の総額は52億9,093万1千円で、対前年度50.6%・17億7,703万2千円の増となっています。

歳入予算の特色としましては、50.6%を占める構成三市からの分担金26億7,566万円が主なものです。内訳は、運営費分担金が20億8,058万9千円、建設費分担金が5億3,932万4千円、人件費分担金が3,400万円、周辺環境整備分担金が2,174万7千円となっています。

構成市別の分賦内容は、運営費分担金が、海老名市7億825万9千円、座間市7億8,277万3千円、綾瀬市5億8,955万7千円、建設費分担金が、海老名市1億9,315万1千円、座間市1億9,060万5千円、綾瀬市1億5,556万8千円、人件費分担金は、派遣職員の人件費に相当し、海老名市1,400万円、座間市1,000万円、綾瀬市1,000万円となっています。周辺環境整備分担金は、各市均724万9千円となっています。

組合の自主財源であり歳入予算の8.6%を占める使用料及び手数料は4億5,637万円で、事業系一般廃棄物搬入量の増を見込み処理手数料収入の増額となっています。

ごみ処理施設建設工事及び周辺環境整備事業に伴う防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第8条の補助金、循環型社会形成推進交付金は8億8,616万8千円となっています。

ごみ処理施設建設工事に伴う市町村自治基盤強化総合補助金の増により県支出金は6,820万円となっています。

ごみ処理施設建設工事に伴うごみ処理施設建設工事債及びごみ処理施設建設工事貸付金、都市公園整備事業に伴う(仮称)本郷公園整備事業債により組合債は8億5,360万円となっています。

次に歳出予算の特色としましては、平成27年度から平成30年度にかけて整備するごみ処理施設の建設等工事費、施工監理委託費及び特別高圧送電線引込に伴う負担金等21億4,881万7千円(皆増)を衛生費に計上しています。

また、衛生費では、その他に平成30年度まで継続使用する既存焼却施設、粗大ごみ処理施設等について、施設の維持保全水準に十分留意し、安全・適正な維持管理を行うための費用7億5,150万5千円を計上しています。

環境対策等については、周辺・作業環境への配慮を念頭に管理・運営するため、ダイオキシン類、大気、臭気・水質・底質のほか放射能測定分析等の各種分析の費用772万9千円を計上しています。

焼却灰等を適正に処理するための溶融等に係る一般廃棄物処理の費用5億8,038万2千円(同0.7%・393万4千円)を計上しています。

土木費では、昨年度に引き続き周辺環境整備予定地の用地を確保するため、用地購入費及び建物等補償費等1億8,307万5千円を計上しています。

平成26年度における構成市からの一般廃棄物搬入状況(ごみ及びし尿)については、ごみの搬入量が、7万4,274t、し尿の搬入量が、1万4,705klとなりました。

ごみ搬入量の内訳は、可燃ごみが7万1,600t(うち事業系1万5,629t)、不燃ごみが1,518t、粗大ごみが1,156tとなりました。

し尿搬入量の内訳は、生し尿が2,442kl、浄化槽汚泥が1万2,263klとなりました。

当組合は、この搬入される一般廃棄物を適正に処理することにより、環境負荷の軽減に努めるとともに、事業目的に対し費用分析を行い予算全体の抑制に努めてまいります。

科 目	平成27年度		平成26年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 分 担 金 及 び 負 担 金	2,675,660	50.6%	2,623,746	74.7%	51,914	2.0%
2 使 用 料 及 び 手 数 料	456,370	8.6%	400,742	11.4%	55,628	13.9%
3 国 庫 支 出 金	886,168	16.7%	6,638	0.2%	879,530	13,249.9%
4 県 支 出 金	68,200	1.3%	12,300	0.3%	55,900	454.5%
5 繰 越 金	350,000	6.6%	250,000	7.1%	100,000	40.0%
6 諸 収 入	933	0.1%	873	0.1%	60	6.9%
7 組 合 債	853,600	16.1%	219,600	6.2%	634,000	288.7%
歳 入 合 計	5,290,931	100.0%	3,513,899	100.0%	1,777,032	50.6%

科 目	平成27年度		平成26年度		比 較	
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比	増 減 額	伸 率
1 議 会 費	1,209	0.1%	1,210	0.1%	△ 1	△ 0.1%
2 総 務 費	376,640	7.1%	435,435	12.4%	△ 58,795	△ 13.5%
3 民 生 費	21,352	0.4%	20,870	0.6%	482	2.3%
4 衛 生 費	4,434,149	83.8%	2,581,985	73.4%	1,852,164	71.7%
5 土 木 費	183,075	3.4%	193,033	5.5%	△ 9,958	△ 5.2%
6 教 育 費	126,440	2.4%	129,951	3.7%	△ 3,511	△ 2.7%
7 公 債 費	138,066	2.6%	141,415	4.0%	△ 3,349	△ 2.4%
8 予 備 費	10,000	0.2%	10,000	0.3%	0	0.0%
歳 出 合 計	5,290,931	100.0%	3,513,899	100.0%	1,777,032	50.6%

平成26年度 一般会計予算執行状況

平成26年度高座清掃施設組合の当初予算は、35億1,389万9千円でしたが、補正及び前年度繰越額を加え37億1,371万1千円となりました。

一般会計歳入歳出予算の平成27年3月31日現在の執行状況については、歳入予算が予算現額に対し94.6%・35億1,349万4千円となっています。

3月末において執行率が低いものは、組合債のうちし尿処理施設建設事業に伴う旧施設の解体・撤去工事に係る衛生債、周辺環境整備事業に伴う用地購入等に係る土木債です。衛生債については、借入日が平成27年4月1日以降のため未収入となっています。土木債については、周辺環境整備事業を繰越明許費繰越額としたことに伴い未収入特定財源となります。

歳出予算の予算現額に対する平成27年3月31日現在の執行状況は、58.7%・21億8,016万8千円となっています。

3月末において執行率が低いものの主な理由としては、土木費において、周辺環境整備事業に係る用地交渉が当初の予定より時間を要したこと、衛生費及び教育費において処理施設及び屋内温水プールの維持補修等の履行期間が年度末までとなっているためです。

歳入 (平成27年3月31日現在) (単位：千円)

科目	当予算額	補正額	繰越等	予算現額 A	収入済額 B	執行率 B/A (%)
1 分担金及び負担金	2,623,746	△ 21,369	0	2,602,377	2,602,377	100.0
2 使用料及び手数料	400,742	0	0	400,742	415,734	103.7
3 国庫支出金	6,638	△ 1,225	0	5,413	5,413	100.0
4 県支出金	12,300	△ 600	0	11,700	11,700	100.0
5 繰越金	250,000	152,398	74,108	476,506	476,506	100.0
6 諸収入	873	0	0	873	1,764	202.1
7 組合債	219,600	△ 3,500	0	216,100	0	0.0
歳入合計	3,513,899	125,704	74,108	3,713,711	3,513,494	94.6

歳出 (平成27年3月31日現在) (単位：千円)

科目	当予算額	補正額	繰越等	予算現額 A	支出済額 B	執行率 B/A (%)
1 議会費	1,210	0	0	1,210	1,099	90.8
2 総務費	435,435	△ 35,248	12,108	412,295	314,389	76.3
3 民生費	20,870	804	0	21,674	19,125	88.2
4 衛生費	2,581,985	13,250	62,000	2,657,235	1,617,490	60.9
5 土木費	193,033	0	0	193,033	434	0.2
6 教育費	129,951	0	0	129,951	86,389	66.5
7 公債費	141,415	△ 171	0	141,244	141,242	100.0
8 予備費	10,000	147,069	0	157,069	0	0.0
歳出合計	3,513,899	125,704	74,108	3,713,711	2,180,168	58.7

平成26年度末における組合債の現在高は、平成25年度し尿処理施設建設事業に係る借入金が平成26年5月27日に入金されたため増額となっています。

なお、平成27年3月31日現在の借入れ件数は6件となっていますが、平成26年度に実施したし尿処理施設建設事業に伴う旧し尿処理施設の解体・撤去工事に係る起債の借入日が平成26年5月26日のため次表に反映していません。

また、組合所有財産について、土地面積に変更はありませんが、平成27年度から始まる新ごみ処理施設の建設予定地を確保するため、旧し尿処理施設の解体・撤去に伴い清掃処理場の建物面積が14,691.87㎡ (△ 1,260.59㎡減) となっています。

組合債現在高 (単位：千円)

	平成26年9月30日 現在高	平成26年10月1日～平成27年3月31日		平成27年3月31日 現在高
		借入額	元金償還額	
ごみ処理施設	162,612	0	50,762	111,850
し尿処理施設	297,237	0	9,970	287,267
計	459,849	0	60,732	399,117

財産 (平成27年3月31日現在) (単位：㎡)

区分	土地	建物
清掃処理場	56,527.19	14,691.87
老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	4,485.01	453.23
計	63,604.67	15,924.19

平成26年度における余熱利用施設の利用状況は、本郷老人福祉センターが8,208名 (対前年度0.2%・19名の増) となり、高座施設組合屋内温水プールは138,360名 (同△0.2%・235名の減) となりました。

本郷老人福祉センター

	平成26年度		平成25年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
海老名市	4,494名	54.7%	4,658名	56.9%	△ 164名	△ 3.5%
座間市	1,591名	19.4%	1,494名	18.2%	97名	6.5%
綾瀬市	2,123名	25.9%	2,037名	24.9%	86名	4.2%
合計	8,208名	100.0%	8,189名	100.0%	19名	0.2%

高座施設組合屋内温水プール

	平成26年度		平成25年度		比較	
	利用者数	利用割合	利用者数	利用割合	増減	伸率
男性	71,990名	52.0%	71,958名	51.9%	32名	0.0%
女性	66,370名	48.0%	66,637名	48.1%	△ 267名	△ 0.4%
合計	138,360名	100.0%	138,595名	100.0%	△ 235名	△ 0.2%